

KKC環境コミュニティプラン活動報告

2009年度も2008年度(初年度)につづき、お客様と環境配慮型の健康診断をすすめることにより得た節減費用の一部を、地球環境の保全などの公益事業に還元する活動「KKC環境コミュニティプラン」を行いました。その活動結果をご報告します。

2009年度 活動結果

2009年度(2009年4月1日～2010年3月31日)は、胸部・胃部X線撮影のデジタル化によるフィルム使用量の削減(フィルムレス)と、健康診断結果の紙使用量の削減(ペーパーレス)に取り組みました。

フィルムレスは、デジタル機器を搭載した検診車を5台増車したことで、より多くのお客様にデジタル撮影での検査を受診いただき、画像をデータで提供することができました。

ペーパーレスは、“標準成績処理システムへの変更”(健康診断結果報告書作成システムの“KKC MEAS”から“KKCオアシス”への変更)に取り組み、お客様のご理解を得て活動を進めました。

その結果、表1のとおり、1,558社のお客様に環境パートナーとしてご協力いただき、フィルム、紙の使用量を削減することができました。

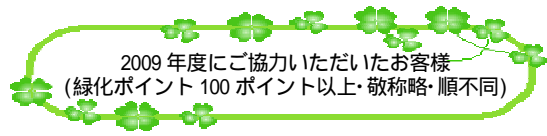
活動の環境貢献度は、当センターが独自に設定した緑化ポイントで計算し、本年度は25,679ポイント(表2)となりました。

表1: 環境パートナー数(事業所お客様数)

KKC 事業拠点	事業所数 (社)	環境貢献項目別 内訳			
		デジタル化によるフィルムレス		健康診断結果のレスペーパー化	
		胸部・胃部 フィルムレス	画像データ貸し出し時 のフィルム外対応	標準成績処理 システムへの変更	結果一覧表の廃止
滋賀事業部	578	578	552	492	64
大阪・兵庫事業部	253	253	220	185	0
三重・名古屋事業部	577	559	15	503	0
東京事業部	150	3	19	133	0
全社	1,558	1,393	806	1,313	64

表2: 緑化ポイント収集結果(2009年4月～2010年3月)

	緑化ポ イント合計	環境貢献項目別 緑化ポイント(ポイント)			
		デジタル化によるフィルムレス		健康診断結果のレスペーパー化	
		胸部・胃部 フィルムレス	画像データ貸し出し時 のフィルム外対応	標準成績処理 システムへの変更	結果一覧表の廃止
全社	25,679	22,094	1,051	2,428	106



2009年度にご協力いただいたお客様
(緑化ポイント100ポイント以上・敬称略・順不同)

- (社)三重県トラック協会 北勢
- JSR(株)四日市工場
- PEID(株)本社
- イオンリテール(株)中部カンパニー
- イズミヤ(株)
- シーアイ化成(株) 滋賀工場
- パナソニックエレクトロニクスデバイス(株)
- パナソニック電工(株)本社
- ヤマト運輸(株)関西支社
- ヤンマー(株)小形エンジン事業本部
- 塩野義製薬(株)
- (株)ぎゅーとら
- (株)さとう
- (株)ブリヂストン 彦根工場
- (株)三井住友銀行
- (株)三重銀行
- (株)東芝 四日市工場
- (株)平和堂
- 関西電力(株)京都支店
- 関西電力(株)滋賀支店
- 京都生活協同組合
- 京都市市町村職員共済組合
- 三菱樹脂(株) 長浜工場
- 三洋電機(株)
- 滋賀医科大学
- 滋賀県自動車健康保険組合
- 大阪医科大学
- 東和薬品(株)
- 日本電気硝子(株)滋賀高月事業場
- 富士通(株)明石工場
- 福山通運(株)
- 豊田合成健康保険組合
- 鈴鹿市役所

ご協力ありがとうございました

2010年度 活動プラン

政府方針としてチャレンジ25キャンペーンが開始されるなど、CO2排出量削減への動きはますます活発化してきています。

そこで当センターの健診等サービスのなかで、CO2を削減できる取り組みはないか検討をすすめ、今年度より新たに“ノン発電機対応”を、この活動プランに加えることに致しました。

ノン発電機対応とは、検診バスに搭載された発電機を使用せず、レントゲン装置などの機器の動力源に、外部設置電源(コンセント)よりの電気を利用する取り組みです。

検診バスに搭載の発電機は、軽油やガソリンなど化石燃料を使用するため、外部電源の使用に比べ、CO₂など温室効果ガスが多く発生します。外部電源による電気の利用も、発電所(火力)など源流を辿ればCO₂を排出しますが、化石燃料の使用より発生量を抑えることができます。外部電源使用によるCO₂発生量は、発電機を使用した場合に比べ、胸部レントゲンで約1/8、胃部レントゲンで約1/2となります。(KKCの調査結果より)

この取り組みは、お客様からのご要望(排ガス対策・騒音対策)もあり、以前から行っておりましたが、この活動の一環として、改めて展開することに致しました。是非ともご協力賜りますようお願い申し上げます。

緑化活動支援(寄付)のご報告

2009年度の活動結果から得た資源節減額の一部を、今回は二通りの方法で地域の緑化(CO₂削減)に活用しました。

【寄付金(総額) 641,975円】

実行1：しが炭素基金

昨年12月、滋賀エコ・エコノミープロジェクトの『しが炭素基金』に300,000円の寄付をしました。

このプロジェクトは、滋賀県と経済団体が環境成長経済で滋賀県の雇用創出と事業革新を牽引することを目的に設立したもので、この基金は県内のCO₂排出量の削減取り組みの推進、低炭素化社会形成事業の促進に活用されます。

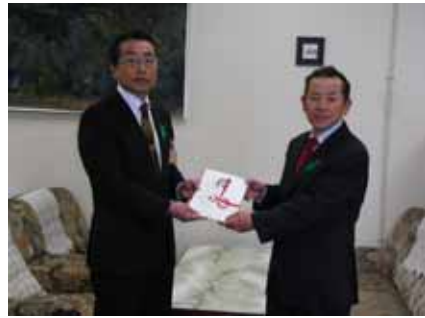
実行2：緑の募金

みどりの月間(4/15~5/14)に合わせ、都道府県の緑化支援団体である緑化推進会様へ、計341,975円の寄付『緑の募金』をしました。

寄付金額は、KKC各事業拠点の活動実績(緑化ポイント数)に応じて決定しました。各緑化推進会様ではCO₂吸収源としての森林保全・緑地の整備活動を促進し、地球温暖化防止に役立てられます。

寄付詳細・贈呈式の様子

寄付先：(財)滋賀県緑化推進会(滋賀県大津市)



寄付金額：116,713円
贈呈日：平成22年5月14日
場所：滋賀県庁 滋賀県琵琶湖環境部長室
贈呈先：副理事長 正木 仙治郎様(写真左)
贈呈者：KKC 理事長 木村 隆(写真右)

寄付先：(財)大阪みどりのトラスト協会(大阪市)



寄付金額：107,244円
贈呈日：平成22年5月12日
場所：大阪みどりのトラスト協会
贈呈先：常務理事 松本 和比古様(写真右)
贈呈者：KKC 専務理事 上野 正美(写真左)

寄付先：(社)三重県緑化推進協会(三重県津市)



寄付金額：111,652円
贈呈日：平成22年5月6日
場所：(社)三重県緑化推進協会 林業会館
贈呈先：会長 川喜田 久様(写真左)
贈呈者：KKC 専務理事 上野 正美(写真右)

寄付先：公益財団法人東京都農林水産振興財団
(東京都立川市)

寄付金額：6,366円
贈呈日：平成22年5月14日